

## 資料室



[HOME](#) | [資料室](#) | [労働組合](#) | [組織活動](#) | [フランクフルト宣言（民主社会主義の目的と任務）](#) ① [前文](#)

[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[組織活動](#)[組織運営と法律](#)[労働安全衛生](#)[経営対策活動](#)[教育・宣伝活動](#)[労働時間をめぐる諸問題](#)[教育活動](#)[選挙活動](#)[組合組織（公務員）](#)[教育カリキュラム](#)[▶ キーワード検索はこちら](#)

### フランクフルト宣言（民主社会主義の目的と任務） ① 前文

（1951年7月1日、西ドイツのフランクフルトにおいて採択）

#### 前文

- 19世紀このかた、資本主義は巨大な生産力を発展させた。だがそこで大多数の市民は生産に関して影響力を持ちえないようにされてしまった。資本主義は人権よりも所有権を尊重し、財産も社会的権利もない賃金労働者という新しい階級を生みだし、階級間の闘争を激化させた。現代社会は各人が人間らしい生活を送れるだけの物質的資源を有しているのだが、資本主義は世界の人々に基本的な生活必需品を供与しえない。資本主義の運営には破滅的な大量失業が必ず伴うことが明らかとなった。また資本主義は社会不安と貧富の著しい格差を生み出した。さらに帝国主義的膨張と植民地の搾取を行い、国家間、民族間の紛争を激化させた。また国によっては、大資本家集団がファシズムやナチズムの形で前時代的野蛮性を再び台頭させるのを助長した。
- 社会主義は、資本主義に固有な弊害に対する反抗運動としてヨーロッパに生まれた。資本主義の下で最も苦しめられるのは賃金労働者であったがゆえに、初め社会主義は賃金労働者の運動として発展した。それ以来、次第に多くの市民層、つまり専門職、事務職、農漁民、職人、小売商、芸術家、科学者などが、自分達の将来は社会主義にあると考えるようになっていく。社会主義は、人間による人間の搾取は廃絶されねばならないと考えるすべての人々に訴えるものである。
- 社会主義は生産手段を所有・管理する少数者への依存から国民を解放することを目的とする。社会主義はすべての国民の手に経済の決定権を与え、自由な人間がそれぞれ平等な資格で共に働く共同社会を作りだすことを目的とする。
- 社会主義は世界の一大政治勢力となっており、それが単に宣伝にとどまっていた時代を脱け出し、実現の時代へと移行してきている。国によっては社会主義社会の基礎が既にできあがっており、資本主義の弊害は次第に姿を消し、社会は新たな活力を呈している。社会主義の諸原理は現実の中でその創造的真価を証明しているのである。
- 既に多くの国では、無統制の資本主義が経済改革によって変貌をみせている。つまり、国家が経済に介入し、生産手段の集団的所有が拡大され、私的資本の活動範囲を制限するようになってきているのである。いよいよ多くの人々が経済計画の必要性を認めるようになっており、社会保障、自由な労働組合、産業民主主義が地歩を得ている。この発展は主として、社会主義者や労働組合員の多年にわたる闘いの結果もたらされたものである。社会主義の勢力の強いところはどこでも、新たな社会秩序の創造に向かって、大きく歩み出されているのである。
- 近年、発展途上国の国民にも、国家の独立と生活水準向上のための闘いにおいて、社会主義が思想的武器となることが知られてきた。これらの国では条件がそれぞれ異なるので、いろいろな形で民主社会主義が展開されている。同地域における社会主義の主要な敵は、土着の少数財閥による寄生的搾取と外国資本による植民地的搾取である。社会主義者は政治的、経済的民主主義のために闘い、農地改革や工業化、公的所有の拡大や生産・消費協同組合の発展により、国民大衆の生活水準の向上を旨としている。
- 社会主義が世界中に広まりつつある一方で、新しい別の勢力が生まれ、自由と社会主義を求める運動を育かすようになっていく。ロシアのボルシェヴィキ革命以後、共産主義は国際労働運動を分裂させており、それにより多くの国で社会主義の実現が何十年間も阻止されることとなっている。
- 共産主義は不当にも、社会主義の伝統に立つものであると主張しているが、現実には共産主義は社会主義の伝統を見分けがつかぬほど歪曲している。共産主義は硬直的独断思想となり、マルクス主義が有していた批判精神とも両立しえないものとなっている。
- 社会主義者は、自由と社会主義の実現のために資本主義の階級対立を克服しようとしているのだが、これに対して共産主義者は一党独裁の確立だけのために、階級対立を激化させようとするのである。
- 国際共産主義は新たな帝国主義の道具となっている。共産主義が政権をとったところでは、自由が奪われ、自由へと到る可能性すらも否定されている。国際共産主義は軍部と恐怖警察とに基礎をおいている。富と特権の著しい格差が生み出され、新たな階級社会が出現している。共産主義の経済では強制労働が重要な役割を演じている。
- 民主社会主義は国際的な運動であるが、その解釈に厳格な統一性を決して要求するものではない。社会主義者は、その信念の基礎をマルクス主義的社会分析におくか、その他の方法による社会分析におくかを問わず、またその信念を宗教的原理から引き出そうと、人道主義的原理から引き出そうと、すべて同じ一つの目的に向かって努力する。すなわち、社会主義、生活向上、世界平和からなる社会秩序の確立がそれである。
- 科学と技術の進歩は、人類に自らの生活を益々向上させもすれば自らを破滅させもする巨大な力をもたらした。それゆえ生活活動は経済的自由放任主義に委ねてはならず、人間生活に必要なものを充たすべく、体系的に計画されねばならない。かかる計画化は、個人の基本的権利を尊重するものでなければならない。社会主義は国内でも国際的領域でも自由と計画化とを結びつけるよう努力するものである。
- 社会主義の達成は必然によるものではない。その実現には信奉者が各自、貢献することが必要である。国民に受動的役割しか課さない全体主義体制と異なり、社会主義の実現には国民の積極的な参加が求められる。それによって社会全体は最高形態の民主主義となるのである。

## 1. 政治的民主主義

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

**Worker's Library 会員登録**  
お申し込みはこちらです。

>>一覧へ戻る

[🔍 サイトマップ](#) [🔍 このサイトについて](#) [🔍 個人情報保護の取組みについて](#)

[🔍 ページTOPへ](#)

[TOP page](#)

[資料室](#)

[イベント情報](#)

[講師を探す](#)

[Worker's広場](#)

[関連リンク](#)

**Worker's Library** 静岡で働く人のための資料閲覧サイト  
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.